

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 子どもたちを見守る支援体制づくりについて

質問要旨

子ども家庭支援センターは0歳から18歳までの子どもと家庭の総合相談窓口として機能しており、子ども家庭支援ワーカーが子育て相談を、臨床心理士、臨床発達心理士等が発達と心理の専門相談をおこなっているほか、日々多岐にわたる相談を受けている。

このなかで、2020年度から開始され、家庭や学校生活で課題を抱える子どもの自立を支える存在として広く市民を対象に募集し養成講座を実施しているこどもサポーターについて、その活用状況と今後の支援のあり方について、以下質問する。

- (1) こどもサポーターはどのような流れで登録に至るのか。
- (2) 現時点で登録者は何名いるか。
- (3) 登録者の年代分布は。
- (4) どのようなプロセスでこどもサポーターとしての活動が行われるのか。
- (5) こどもサポーターが関わる家庭の子どもは何歳までが対象となるのか。
- (6) 具体的なサポート内容は。
- (7) 現在こどもサポーターとして活動している人数は。
- (8) 地域の子どもたちのために寄り添いたい、支えたいという熱意をもって登録されたこどもサポーターの方々に、より積極的に活躍していただけるような仕組みづくりが必要と考えるが、見解は。
- (9) 経験を積んだこどもサポーターに子どもたちに寄り添い見守る民生委員、児童委員としても活動していただける体制を整える仕組みを作ってはどうか、見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

令和4年11月16日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 山浦 まゆみ

受付番号【 】

25	24	23	22

-(/)